

ワンネット通信

2024年2月25日(日)

認定NPO法人

ワンストップリーガルネット



第121号

発行責任者 中村 誠治

電話 080-3962-7126

FAX 0942-80-6337

E-mail

onenet@onestop-legalnet.org

「環境の保全を図る活動」

行政書士 古賀信夫

令和6年(2024年)はなんだか大変な年になりそうな予感。1月1日の令和6年能登半島地震に引き続き飛行機事故、大規模火災。さらに、今年の夏も猛暑が予想されています。こんなニュースを聞くと、もう29年も前に発生した阪神淡路大震災のことを思い出します。この時、職場のテレビにくぎ付けになり、次第に増えていく犠牲者の数に驚いていました。この震災及び2年後のナホトカ号重油流出事故でのボランティアの活動が契機となり、現在の特定非営利活動促進法(平成12年12月施行)が出来たことを考えると、国や地方公共団体を始めとして市民の方々もこのとき市民活動の重要性に改めて気づかされたようです。

さて、私もこのとき以来いくつかの市民団体に属しているのですが、どの団体も様々な角度から現在の社会の問題を認識しその解決策を模索しています。ここでは、同じ「環境の保全を図る活動」(特定非営利活動促進法第2条別表)を行っていても、少し違う切り口で活動している団体を紹介します。

ひとつは、久留米市の高良山の自然保護から出発した任意団体で、設立して50年近くになると思います。会員としては主に大学の生物学関係の先生、高校の生物の先生、医師の方、生物に興味のある市民の方です。特徴としては、発行している会報を読んでもすぐわかるのですが、とても専門的です。門外漢の私から見れば、なんかとてもついていけない。私の知らない植物、昆虫、鉱物、コケ類、キノコ等々文科系の人間には読み解けないことがごまごまと書いてある。例えば最新号の特集では「嬉野市火山岩観察巡検の報告」というのが載っている。これなんか読みたくない、読んでもわからないというレベル。最近「プラタモリ」の影響で地学が人気ようですが、普通の人には無理だと思います。でも、好きな人から見ればわくわくすることが書かれているのでしょよね。要するにこの団体は生物、地質の専門家集団だから細かく生物等の不思議さを一般の方々に伝えていくことによって環境を保全していく。これが本旨のようです。自然の異変はまず生物に現れる。異変かどうか理解するには自然の生物を詳しく知る必要がある。私も、この会に参加して生き物の名前をだいぶ覚ええました。高校の時生物の授業で何をなだったか覚えていない者には頭の痛い次第です。

もう一つは、黒木町にある認定特定非営利活動法人です。ここでは、任意団体の期間がしばらくあり、法人化するときは私も色々相談を受けていたのですが、前の団体とは違い構成員としては、地元で農業及び林業をされている方、全国から集まってきたボランティアの人たち、主に福岡市及びその近郊の家族です。ここも、目的は「環境の保全を図る活動」なのですが、私には、前に紹介した団体とは少し方向が違うような気がしています。というのは、前の団体は、自然を細かく細かく見ていく視点、この団体は、自然保全のため農山村を全体として捉え、それがいかに環境保護の役割を担っていたか、これを様々な行事をとおして楽しみながら発信し、また、農山村のおいしい食べ物をみんなで食べるという活動を行っています。さらに、昔からの地域の風習なども紹介しています。

私がこの団体に入会したきっかけは、毎年1月に行われる「さぎっちょ」でした。本や写真では見たことがありましたが、実際に行われるのを見たのは初めてでした。また、11月には収穫祭が行われ、その年の農産物などをみんなで味わいます。黒木の豊かな自然の中、名物のアイガモを食べるのはとても気分がいいものです。毎年100名ほどの参加者がいます。農業、林業、それぞれ地域の環境と関わりながら人との相互作用の中で生活を行い、それが同時に自然を大切にすることになる。この団体は、この他にも沢山の活動を行っているので紹介しきれませんが、行事に参加するのを毎年楽しみにしています。ちなみに、希望者が多いので参加は抽選です。

以上、私が関わっている環境保全の団体を紹介しましたが、どこも団体の理念をしっかりと持って活動しています。怠け者の私からみれば頭が下がるばかりです。

尚、2番目に紹介した黒木町の特定非営利活動法人は、小学校の廃校後の建物を活動場所としています。現在、元教室が宿泊所、理科室が調理場、元職員室が食堂、2階は元図書室、畳の部屋なので研修室として使えそうです。但し、食事は材料持参で自炊です。申し込めばどの団体でも利用できるそうなので、当法人の合宿場所としても利用可と思います。

■令和6年2月の「暮らしの無料相談会」報告

開催日 令和6年2月14日(水)

場所 市民活動センターみんくる 会議室1・2

受付担当 塩澄会員、大内田会員

参加相談員 西江公証人と16人のワンネット会員(有馬 大内田 太田 古賀信夫 坂本 塩澄 杉野琢美 杉野直志 中村圭一 橋口 平野 松枝 松本 三角 森森山 ※敬称略)

相談件数 21件 相談者数22名 継続案件1件

相談内容 遺言相続8件、不動産5件、税6件、その他2件(治療費請求(転倒事故)・投資トラブル)

令和6年3月の「暮らしの無料相談会」について
 開催予定日 令和6年3月13日（水）
 受付担当 杉野琢美会員、太田会員、藏守会員
 場 所 市民活動センターみんくる 会議室1・2

■令和6年2月の公証業務相談

令和6年2月21日午後1時00分より、久留米公証役場の福嶋齊公証人と橋口会員が久留米市役所6階にて公証業務相談を行いました。相談件数は1件でした。

次回の「公証業務相談」開催予定日 令和6年3月21日（木）
 担当 原会員

■今後の「暮らしの無料相談会」の受付担当をお知らせします。よろしくお願いいたします。

相談会日	受付担当	相談会日	受付担当
令和6年3月13日（水）	杉野琢美・太田・ 藏守	令和6年4月10日（水）	豊福・中村圭一 ・久保田
令和6年5月8日（水）	寺田・松枝・亀井	令和6年6月12日（水）	宮地・平野 ・板橋
令和6年7月8日（月）※	橋口・平木・原		

（敬称略）

※ 令和6年7月の無料相談会は**第2月曜日**となっています。

■今後の公証業務相談の担当をお知らせします。よろしくお願いいたします。

相談日	担当	相談日	担当
令和6年3月21日（木）※	原		

（敬称略）

※ 令和6年3月は**第3木曜日**となっています。

■寄付のご報告

下記のとおり寄付金をいただきました。誠にありがとうございました。

令和6年2月14日 松枝 久泰 会員 金1,000円

次回「ワンネット通信」は令和6年3月30日（土）の発行を予定しています。
 みなさまからのお気軽なご寄稿、ご意見・ご感想をお待ちしております。